

平成24年度 地域福祉部当初予算のポイント

基本的な考え方

こどもから高齢者、障害者などすべての県民が、住み慣れた地域で安心して、ともに支え合いながら生き生きと暮らすことができる地域づくりを推進するとともに、これまでの福祉という枠や概念を超えて、本県の中山間地域等の実情に即した、新しい福祉の形を地域地域で作り上げていく

「高知型福祉」の実現を目指した取り組みを進めます。

当初予算額 単位：千円 ※人件費を除く

項目	平成24年度	平成23年度	増減	対前年度比率
総額	34,428,640	38,668,105	▲4,239,465	89.0%
一般会計	34,268,457	38,500,542	▲4,232,085	89.0%
特別会計	160,183	167,563	▲7,380	95.6%

高知型福祉の実現を目指す！

長寿県構想の取組の加速化・進化

ポイント1



住み慣れた地域で安心して暮らしていくための取組の強化

- 「あったかふれあいセンター」の機能強化や民生委員サポーターの新たな配置など、高齢者等の見守り活動の充実により見守りのネットワークを強化
- 介護が必要な高齢者や家族が安心して在宅生活を送れるよう、身近な地域のデイサービスセンターへのショートステイ床の整備を促進



ポイント2



認知症や発達障害への取組の強化

- 認知症の方やその家族の支援を行うとともに、身体合併症等の急性期対応を行う「認知症疾患医療センター（基幹型）」を新たに設置
- 高知ギルバーク発達神経精神医学センターの設置や、ライフステージに応じた一貫した支援体制づくりの推進



ポイント3



こどもを大切にする県づくりの推進

- 児童虐待のほか各種相談に迅速・適切に対応するため、児童相談所や市町村の児童家庭相談体制を強化するほか、児童虐待防止に向けた広報啓発等の取組を推進
- 多様な働き方に応じた子育て支援サービスなどに取り組む市町村への支援や、子育てサークル等のネットワークづくりなど、地域の子育て支援を充実



ポイント4



南海地震対策の取組の加速化・強化

- 災害時要援護者が安心できる避難場所を確保するため、福祉避難所の設備に対する助成や、設置運営の実践者による研修会の開催等により福祉避難所の指定を促進
- 社会福祉施設等の防災対策を支援するアドバイザーを養成・派遣するほか、広域的支援体制の構築と中長期的な対策に向け、安全対策シートを集計・分析





I ともに支え合う地域づくり

～新しい支え合いのカタチ～

5,758百万円

誰もが安心して暮らせる支え合いの仕組みづくり



地域で支え合う仕組みづくり

地域福祉計画等推進費、地域福祉活動支援事業費

主

27,522千円

- ・地域福祉アクションプラン未策定市町村（10市町村）の策定支援、計画策定後の実践活動支援
- ・地域福祉計画策定済み市町村への実践活動支援
- ・地域包括支援ネットワークシステムの効果的な導入に向けた支援

新

あったかふれあいセンター事業費

主

220,698千円

- ・地域福祉の拠点としてのあったかふれあいセンターの整備
- ・あったかふれあいセンター推進協議会によるネットワークづくりと情報交換
- ・地域福祉コーディネーター養成研修等人材育成の支援

民生委員・児童委員活動事業費、地域福祉活動支援事業費

主

123,988千円

- ・地域での見守り体制や研修の充実
- ・民生委員サポーター等の設置支援



新

地域福祉推進の基盤づくり

高知県社会福祉協議会活動助成費

50,676千円

地域福祉を支える人づくり

福祉研修センター事業費

主

16,987千円

専門職のスキルアップや地域福祉の担い手の育成を総合的に推進

福祉人材センター運営事業費

30,373千円

福祉研修センターと連携しながら質の高い福祉人材の確保に向けた活動を強化

災害ボランティアセンター等体制づくり事業費補助金

3,250千円

被災市町村社協が自力で災害ボランティアセンターを立ち上げるために必要な設立・運営に関するノウハウの習得・蓄積の促進

介護福祉士等修学資金貸付事業費

25,174千円

新 新規事業

主 地域福祉部主要事業

こころの健康対策の推進

自殺・ひきこもり対策

自殺対策費、自殺対策緊急強化事業費

主

69,397千円

総合的な自殺対策の推進による自殺予防とうつ病対策の強化

- ・一般科医から精神科医への紹介システムの本格実施

新

- ・アルコール関連問題への対応

断酒会の活動の支援やアルコール関連問題に関する正しい知識の普及



ひきこもり自立支援対策費

15,247千円

ひきこもり状態にある人の居場所づくり、相談窓口等の普及啓発の強化

新

- ・ひきこもり状態にある人の社会参加を支援する小規模作業所の開設を支援

セーフティネット施策の充実・強化

低所得者等の生活支援の充実・強化

生活福祉資金貸付事業費

66,479千円

低所得者等の生活支援

住宅手当緊急特別措置事業費

110,842千円

住居を失った離職者の住宅費用の支給等の就職活動支援

地域生活定着支援事業費

17,012千円

矯正施設退所者に対し福祉の支援を実施する地域生活定着支援センターの設置

生活保護対策

生活保護費

4,398,481千円

災害援護対策の推進

災害救助対策

災害救助対策費

33,452千円

災害時要援護者対策の推進





Ⅱ 高齢者が安心して暮らせる地域づくり

～元気イキイキ、みんな長生き～

14,481百万円

いつまでも元気で暮らせる地域づくり



介護予防の推進

介護保険給付事業費（地域支援事業交付金） 269,947千円

介護予防事業評価・市町村支援事業 **主** 9,950千円

介護予防に関する普及啓発（番組制作放送、介護予防手帳のオプション作成）、地域リーダーのステップアップ講座の開催などを通じて、住民主体の介護予防のしくみづくりを推進



生きがいくつくりと在宅生活の支援

全国健康福祉祭開催準備事業費 **主** 131,671千円

平成25年度に開催する第26回全国健康福祉祭こうち大会（ねんりんピックよさこい高知2013）に向け必要な準備を実施

介護が必要になっても安心して暮らせる地域づくり



地域包括ケアシステムの構築

新 医療・介護・福祉のネットワークづくり推進費 **主** 9,636千円

医療・介護の連携の取組を地域へ広めていくため、医師会等各種団体が行う連携体制づくりへの支援

地域包括支援センター機能強化事業 4,486千円

・地域包括支援センター職員のスキルアップ
・具体的なケース検討を通じて、地域包括支援センターが担うコーディネート機能等を強化

緊急用ショートステイ体制づくり推進費 **主** 19,374千円

緊急相談窓口の運営と緊急用ショートステイベッドの確保に対する補助等

新 より身近な場所でのショートステイ整備事業費 **主** 60,000千円

介護が必要な高齢者や家族が安心して在宅生活を送れるよう、不足しているショートステイ床の整備を促進

中山間地域介護サービス確保対策事業費 **主** 29,025千円

事業所から遠距離地域の居住者にサービスを提供した事業者への助成

介護サービスの基盤整備

老人福祉施設等整備事業費 276,431千円

・特別養護老人ホームの老朽化に伴う移転改築への助成

新 地域交流スペースの整備に対する助成



介護サービスの充実と質の向上

福祉・介護人材確保緊急支援事業費 **主** 247,614千円

・重点分野雇用創造介護職員等養成支援事業 (75,232千円)

施設職員に外部研修を受講させる場合等の代替職員の派遣

・福祉・介護人材マッチング機能強化事業 (9,475千円)

求職者と事業所のマッチング及び教員への普及啓発等

・中山間地域ホームヘルパー養成事業 (10,000千円)

既存の研修開催地から遠方の市町村が2級ヘルパー養成研修を実施する場合に経費を助成

認知症高齢者対策の推進



認知症高齢者支援事業費 **主** 31,140千円

コールセンターによる相談支援、医療と介護の連携の強化、認知症の早期発見・早期対応、介護家族への支援、高齢者の権利擁護の推進等を実施

認知症疾患医療センター運営費 **主** 10,718千円

新たに身体合併症等の急性期対応を行う認知症疾患医療センター（基幹型）を設置

介護保険制度の円滑・適正な運営

介護保険制度の円滑な運営

介護保険給付事業費（介護給付費負担金） 9,994,211千円



Ⅲ 障害者が生き生きと暮らせる地域づくり

～ともにかがやき、ともに暮らす～

9,150百万円

身近な地域における障害福祉サービスの確保



地域での自立生活の支援

障害福祉サービスの確保・充実 ～ニーズに応じたきめ細やかな福祉サービスの充実～

主

障害者自立支援事業費

- ・ 中山間地域小規模拠点事業所支援事業 (6,069千円)
中山間地域で新たに送迎サービス付きの障害福祉サービスを提供する事業所への支援
- ・ 中山間地域障害福祉サービス確保対策事業 (1,220千円)
中山間地域に居住し、事業所から遠距離の利用者に対してホームヘルプサービスを提供した事業所への助成
- ・ 強度行動障害者短期入所支援事業 (2,142千円)
強度行動障害の方に適切な支援を行うとともに、家族等の負担を軽減
- ・ 小規模作業所開設支援事業 (2,600千円)
医療的ケアが必要な重度の障害のある方の日中活動を支援する小規模作業所の運営を支援

地域生活支援事業費

- ・ 障害児長期休暇支援事業 (2,993千円)
特別支援学校の長期休暇中の障害児及び保護者の地域生活を支援

地域における相談・支援体制の充実

社会参加の支援

障害者福祉思想普及啓発事業費

- 新・ アール・ブリュット美術館運営事業 (7,446千円)
障害のある方の芸術活動の魅力を発信する拠点としての美術館の運営を支援

障害者の就労促進と工賃アップ



障害者の就労支援

主

100,020千円

障害者農福連携推進事業 (2,634千円)

- ・ 農家と障害者施設の仕事の橋渡し（マッチング）を実施
- ・ 農業に関する基礎的な生産・加工技術の習得を支援する農福連携協力員を派遣

工賃向上アドバイザー事業 (10,217千円)

- ・ 施設の自主製品の開発やパッケージデザイン、品質管理などの指導、助言を行うアドバイザーを派遣
- ・ 各事業所の安定した受注や工賃引き上げに資する技術力の向上を支援



早期発見・早期療育の支援

発達障害者支援の推進



発達障害者支援事業費

主

22,112千円

- 新・ 高知ギルバーク発達神経精神医学センターの設置・運営
- 新・ 身近な地域での療育拠点の整備
- ・ ライフステージに応じた支援体制の構築

保健・医療の充実

精神保健医療福祉の充実

認知症疾患医療センター運営費（再掲）

主

10,718千円

新たに身体合併症の急性期対応等を行う認知症疾患医療センター（基幹型）を設置

新・ 精神科医療の充実

主

271,683千円

- ・ 高知医療センター精神科における政策医療への支援
- ・ 身体合併症の治療や発達障害、被虐待児の診療など子どもの心のケア（児童・思春期）の充実



Ⅳ 次代を担う子ども達を守り育てる環境づくり

～まち、むら、子どもたちでいっぱい～

5,040百万円

こどもの健やかな育ちを支える環境づくり

保護を要する子どもを守る環境づくり

児童虐待等への対応強化 **主**



86,802千円

・児童相談所の強化

外部専門家の招へい、法的対応力の強化、児童相談所職員の県外（児相）への派遣研修、各種研修会への参加、児童養護施設との連携強化等

・市町村の相談体制の強化等

(73,071千円)

要保護児童対策地域協議会連絡会議（仮称）の運営、《新》日本子ども虐待防止学会第18回学術集会高知りょうま大会への支援、児童福祉司任用資格取得講習会の実施、高知オレンジリボンキャンペーン運動の推進等



母子家庭等の自立支援

母子家庭等自立支援事業費

166,902千円

高等技能訓練の受講時における給付金の充実や、ひとり親家庭が職業訓練を受ける際の託児サービスの提供等

ひとり親家庭医療費助成事業費

267,167千円

児童扶養手当費

718,550千円

子育て家庭への支援

子ども手当費

1,785,423千円

子どもに対する手当の一部として児童手当法の規定に基づく費用を負担



少子化対策の推進

県民運動の推進

少子化対策県民運動推進事業費 **主**

10,632千円

・子育て応援キャンペーンの実施

(5,330千円)

県民会議等と連携して、県民一人ひとりに子育てを応援する行動に一步踏み出すことを呼びかける子育て応援キャンペーンを実施

・子育て応援フォーラムの開催

(3,394千円)

少子化対策の県民運動の広がりに向けて、子育てを応援するフォーラムを官民協働で開催

地域の子育て支援

地域子育て推進事業費 **主**

29,922千円

新

・子育て支援推進事業費補助金

(19,000千円)

市町村や企業・団体等が行う子育て支援への助成（家庭訪問や出張相談の充実、法の義務規定を超える就業規則等の整備など）

新

・子育てサークル等のネットワークづくり



独身者の出会いのきっかけづくり

出会いのきっかけ応援事業費 **主**

12,899千円

・出会いのきっかけ応援事業費補助金

(3,000千円)

市町村や非営利団体が行う出会いのきっかけづくりのイベント等への助成

・出会いのきっかけ交流会の開催

(8,067千円)

県主催の大規模な出会いの交流会を開催

・婚活サポーターの活動の促進

(1,320千円)

婚活アドバイザーの委嘱、新たなサポーターの養成など





災害時要援護者の支援体制の整備

災害時要援護者避難支援プラン策定支援

市町村の災害時要援護者避難支援プラン個別計画の策定促進に向けた取り組みへの支援



976千円

新 心のケアチーム体制整備事業

- ・災害発生時に緊急に対応できる心のケアチームの編成の検討
- ・「災害時のこころのケアマニュアル」の改訂補強
- ・こころのケアに携わる人材育成

県有施設の地震対策

5,796千円

- ・非常時における業務継続のための非常用電源の整備
- ・書棚の固定など室内の安全対策及びガラスの飛散防止対策の促進 など

避難者等のための備蓄の促進

災害救助費（特別会計）（再掲）

7,521千円

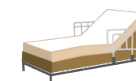
災害救助用物資の計画的な備蓄の推進

福祉避難所の設置体制の整備

福祉避難所の整備促進

新 福祉避難所の指定促進と機能充実 32,500千円

災害発生時に一般避難所では生活に支障を来す災害時要援護者（高齢者、障害者等）が避難所で安心して生活することができるよう、福祉避難所として必要な設備に係る経費を助成
 <福祉避難所に指定されている社会福祉施設等を対象>
 （簡易ベッド、パーテーション、洋式ポータブルトイレなど）



新 地域交流スペースの整備 88,650千円

高齢者施設や障害者施設において災害時要援護者の受け入れが可能となるよう、地域交流スペースの整備に助成
 <福祉避難所の指定を前提>

災害救助対策事業費 891千円

市町村職員等を対象に、福祉避難所の指定、協定及び運営に関する研修等を実施

ボランティア受入体制整備への支援

災害ボランティアセンター等体制づくり事業費補助金（再掲） 3,250千円

・被災市町村社協が自力で災害ボランティアセンターを立ち上げるために必要な設立・運営に関するノウハウの習得・蓄積の促進

新 東日本大震災被災地への支援体験を、全市町村社協で共有し、今後の災害ボランティアセンターの立ち上げに活かしていくための研修会を実施

社会福祉施設の地震防災対策の促進

新 社会福祉施設地震防災緊急対策事業 7,552千円

- ・社会福祉施設等の防災対策を支援するアドバイザーを養成し、津波被害等の想定される社会福祉施設等に対して派遣
- ・広域的支援体制の構築及び中長期的な対策に向け、安全対策シートを集計・分析

